

## 階上町教委と八学大共同作業

# 民俗資料収蔵目録が完成



川浪孝雄教育長(左)に目録を手渡す  
根城隆幸教授

しており、収蔵数は83年は約700点、現在は1723点。

作業に当たったのは、同大ビジネス学部の根城隆幸教授と学生、町歴史研究会(有谷升代表)ら。2015年6月から16年2月まで、資料の棚卸しや台帳整理を行った。目録はモノクロ99ページで、各資料の名称や解説、データ、写真が記載されている。

7日には根城教授が町役場に川浪教育長を訪ね、完

# 貴重な資料管理徹底へ

## 階上

階上町教育委員会(川浪孝雄教育長)がまとめた同町民俗資料収蔵目録が完成した。本格的な資料整理は町民俗資料収蔵館が開館した1983年以来で、

地域連携協力協定を結ぶ八戸学院大と共同で実施。今後、資料の管理に役立つほか、町内の学校や施設に配布する。

資料の種類は衣食住や農業、信仰、娯楽など多岐にわたる。同収蔵館で保管

成した目録を手渡した。川浪教育長は「これまで貴重な資料が整理されていなかった。目録を使って保存、管理を徹底したい」と感謝。根城教授は「児童生徒の教育の役に立てばうれしい」と述べた。(上條哲洋)